

健保財政と

保険料率の変更について

健全な健保運営を継続し、被保険者やそのご家族の支援を引き続き強化していくために保険料率を引き上げます。

健保の財政は大幅な赤字です

一昨年創設された高齢者医療制度や少子高齢化によって健保財政は大幅な赤字になっています。

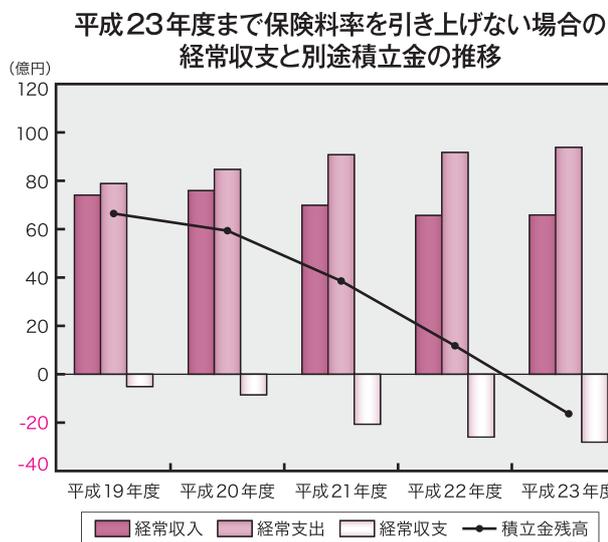
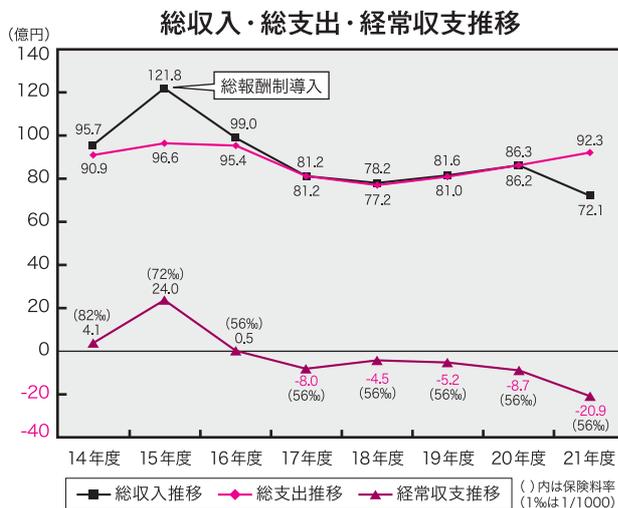
平成20年度決算は約8.7億円の赤字、さらに平成21年度見込では約20.9億円の赤字に拡大し、その主要因は国に対する高齢者への納付金・支援金や医療給付の増大にあります。これらは少子高齢化が進むなか、今後も増加傾向が継続するものと考えられます。

平成22年度より保険料率を引き上げます

平成15年度の法改正による総報酬制の導入によって賞与からも保険料を徴収することになり、それまでの82/1000から56/1000に保険料率を引き下げ、別途積立金という貯金を取り崩すことを前提に健保運営を行ってきました。

しかし、赤字の拡大により別途積立金がなくなってきたことで現在の保険料率を維持することが困難になってきたため、被保険者の方々には平成22年度から保険料率の引き上げをお願いせざるを得なくなりました。

具体的な上げ幅につきましては、現在理事会等で検討を重ねており、2月開催の組合会で承認をいただくこととなりますが、一度に引き上げますと被保険者の皆さまのご負担も大きくなるため、今後3年間にわたり段階的に引き上げていく予定です。何卒ご理解とご協力をお願いします。



平成23年度まで保険料率を引き上げず、56/1000を維持した場合には、別途積立金はマイナスとなり、健全な健保運営ができなくなってしまいます。

横河電機健康保険組合理事・議員変更のお知らせ

■ 新任理事・議員

役職名	氏名	事業所
選定理事	花岡章子	GEヘルスケア・ジャパン株式会社

■ 退任理事・議員

役職名	氏名	事業所
選定理事	石田一郎	GEヘルスケア・ジャパン株式会社